

---

# Magic Leap 2

## セーフティガイドおよび 規制情報

最終更新日: 2022年8月16日  
バージョン: 日本語1.1



# セーフティガイド

Magic Leap 2をお使いになる前に、クイックスタートガイド ([magicleap.com/ml2-quick-start-guide](https://magicleap.com/ml2-quick-start-guide)) と本セーフティガイド ([magicleap.com/ml2-safety-guide](https://magicleap.com/ml2-safety-guide)) をよくお読みください。これらのガイドをお読みにならず、本セーフティガイドの指示に従わないと、重傷、物的損害、またはMagic Leap 2の損傷につながる可能性があります。

本Magic Leap 2セーフティガイド(弊社の「セーフティガイド」)は、Magic Leap 2ヘッドセット、コンピュータパック、コントローラ(総称して「**Magic Leap 2**」または「**機器**」)、コンピュータパック用充電器、コントローラ用充電器、およびMagic Leapまたは認定再販業者で販売している他のMagic Leapの商標が付いたアクセサリに関連する人身傷害、身体的不快感、痛み、健康問題、および物的損害などの危険を低減するために提供されています。Magic Leap 2のユーザーの方は全員、本機器をお使いになる前に、必ず本セーフティガイドを読んで理解してください。

弊社の製品(本機器を含む)、ユーザー同意書、ポリシーなどの詳細な説明については、[magicleap.com](https://magicleap.com)にアクセスしてください。

## 通知

### 変更点

Magic Leapでは、このセーフティガイドを正確かつ完全なものに維持するために、随時変更または修正を行う場合があります。本セーフティガイドの新しいバージョンが発行された場合は、入手できる最新バージョンのみを使用してください。随時、[magicleap.com/ml2-safety-guide](https://magicleap.com/ml2-safety-guide)で本セーフティガイドと関連情報を確認し、最新バージョンを使用することをお勧めします。本セーフティガイドの各バージョンには、最新バージョンを識別できるように、ドキュメントの上部に改訂日が記載されています。

## 警告

### 使用前の機器のセットアップ

**取扱説明。**Magic Leap 2をお使いになる前に、本機器に付属していたり本機器自体に表記されたりしているセットアップおよび取扱説明をお読みになり遵守してください。たとえば、初めてMagic Leap 2をお使いになる前に、必ず「カスタムフィット」フローを実行してください。このフローは、アプリケーションを介してホームメニューで、またはPerception Modalで確認できます。

**フィットと視覚キャリブレーション。**機器のカスタムフィットアプリで、「フィット」セクションと「視覚」セクションを完了していることを確認してください。カスタムフィットアプリの「フィット」セクションを完了するときは、特に注意して次の指示に従ってください。

1. ディスプレイ全体を確認できるように、耳からのヘッドセットのバックバンドの高さを調整すること。
2. バックバンドを押し合わせて、ヘッドセットがしっかりとフィットしていることを確認すること。または、バックバンドがずり落ちる場合は、オーバーヘッドストラップを追加すること。
3. カスタムフィットアプリによって指示された場合は、ノーズパッドや前頭部パッドを交換すること。

カスタムフィットアプリを使用しているときに「**申し訳ありません。問題が発生しました。ヘッドセットは使用できますが、機能が縮小されています...**」というメッセージを受信した場合は、それを解決する方法に関する手順について、カスタマーケアページ ([care.magicleap.com](https://care.magicleap.com)) にアクセスしてください。

最適なエクスペリエンスのために、Magic Leap 2は瞳孔間距離(瞳孔間の距離。「IPD」とも呼ばれます)が54~76ミリメートルの方にお使いいただくことをお勧めしています。IPDがこの範囲にない方がご使用になると、Magic Leap 2の使用中に目の痛みや不快感が生じる可能性が高くなり、Magic Leap 2ディスプレイの視界が完全でなくなる可能性があります。IPDを求める方法については、[care.magicleap.com](https://care.magicleap.com)にアクセスしてください。

**音量。**Magic Leap 2には、オーディオ再生を可能にする空間オーディオ機能が含まれます。Magic Leap 2を初めてお使いになるときは、低レベルの音量から始めて、はっきりと快適に聞こえるまで音量を上げます。音量は速く上げないでください(特に、不快になる場合)。周辺の雑音や大音量に継続的にさらされると、実際よりも静かに聞こえる可能性があります。大音量での長時間の使用はおやめください。音圧が高いと、聴覚障害になるおそれがあります。複合現実エクスペリエンスには没入する性質があるため、周囲への意識を維持し、聴覚障害の危険を低減できるように、本機器を大音量の音で使用しないようにしてください。



警告

## 視覚キャリブレーションの失敗

視覚キャリブレーションが正常に完了していないと、目の不快感が生じる可能性が高くなります。Magic Leap 2はアイトラッキングによって、目に快適なように設計された方法でコンテンツを表示します。機器でカスタムフィットアプリの「視覚」セクションを完了すると、本機器により、成功したかどうかが通知されます。視覚キャリブレーションプロセスに失敗した場合は、追加のサポートについて [care.magicleap.com](https://care.magicleap.com) にアクセスしてください。



警告

## 使用前に医師の診察を受ける理由

次の場合は、Magic Leap 2を使用する前に医師の診察を受けてください: 視力障害(両眼視力障害など)もしくは運動性障害がある状態、妊婦もしくは高齢者、心臓の異常またはその他重度の病状、発作、偏頭痛など。

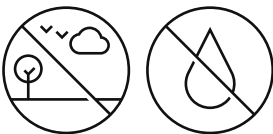


警告

## 使用目的

**機器の操作。**Magic Leap 2は、安全な拡張現実エクスペリエンスを提供することを目的としています。このような使用目的では、損なわれていない平衡感覚と運動感覚が必要です。疲労感がある、具合が悪い、病気の症状がある、情緒的または身体的なストレスを感じている、アルコールまたはドラッグを摂取した状態である場合は、Magic Leap 2は使用しないでください。Magic Leap 2のこのような意図しない使用により、負傷したり物的損害を起こしたりする可能性が高くなります。運転中、サイクリング中、重機の操作中、その他車両の操作中は、Magic Leap 2を絶対に使用しないでください。他の仮想および拡張現実機器の使用中に不快感を覚えたことがある場合は、Magic Leap 2を使用しないでください。

**仮想オブジェクト。**拡張現実環境で見える一部のオブジェクトは、物理的な世界には存在しないことに注意してください。そのような物体の上に座ったり立ったり、寄りかからないでください。



**環境。**Magic Leap 2は、快適で安全な環境でのみ使用してください。Magic Leap 2は屋内専用に設計されています。火災や感電の危険を低減するために、水や液体の近くでMagic Leap 2を使用しないでください。Magic Leap 2は、周囲温度が10 °C~30 °C (50 °F~86 °F) の場所でのみ使用してください。

**障害物。**Magic Leap 2は、没入型の拡張現実エクスペリエンスを生み出すため、実際の周囲から注意をそらされたり、視界が部分的に遮られたりすることがあります。また、機器の機能によっては、機器によって生成されたARコンテンツがより鮮明または容易に見えるように能力が高められることもあります。これは、光量を減らし、見える世界の可視性を全体的または部分的に低下させることによって実現されます。Magic Leap 2を使用するときは、必ず周囲に注意し、本機器を安全に使用できるように、周囲に十分な空間を確保してください。負傷、物的損害、または本機器の損傷の危険を低減するために、Magic Leap 2は障害物のない屋内でのみ使用してください。

**誤動作。**本来の目的どおりに使用しないと、本機器が誤動作し、負傷や物的損害を引き起こす可能性があります。



## 警告

## 取り扱い表示

**取り扱い。**毎回使用する前に、必ずMagic Leap 2を清掃してください。汚れ、オイル、化粧品、その他の異物が堆積すると、本機器が損傷し、エクスペリエンスが損なわれる可能性があります。機器を取り扱うときの**禁止事項**：

- 本機器に可燃性または研磨性のある洗剤を使用する。
- 本機器に蒸気洗浄機またはオートクレーブを使用する。
- 本機器を液体に浸したり、本機器の上、中、または表面にクリーニング液を注いだりする。
- システムの継ぎ目、ポート、レンズの周囲に液体をこぼしたり、液体をためたりする。
- ペーパータオルなど、研磨性のある製品を使用する。

**清掃の手順。**機器を清掃するには、次の手順に従ってください。

**手順1 - 電源を切る：**本機器の電源がオフになっていて、冷めていることを確認します。

**手順2 - フィットキットアクセサリを取り外す：**ノーズパッド、前頭部パッド、およびレンズインサートを取り外します(該当する場合)。

**手順3 - 次のような対応している製品のワイプの使用：**Super Sani ClothまたはCavi Wipesで手順4を実行します。

**注：**新しいワイプを使用する前に、ワイプから余分な液体を絞り出し、湿っていても液滴が落ちないようにしてください。

**注意：**システムの継ぎ目、ポート、レンズの周囲に液体をこぼしたり、液体をためたりしないでください。

**注意：**ペーパータオルなど、研磨性のある製品を使用しないでください。

**手順4 - 清掃：**本機器(分解された部品やケーブルを含む)の表面をすべて拭いて、汚れ、異物、または残留物を取り除きます。

**注：**必要に応じて、追加のワイプを使用してください。必ず、ワイプから余分な液体を絞り出し、湿っていても液滴が落ちないようにしてください。

**手順5 - デバイスの拭き取り：**イソプロピルアルコールで(液滴が落ちない程度に)湿らせたワイプまたは清潔な糸くずの出ない布を使用してデバイスを拭き取ります。ヘッドセットのカメラとディスプレイレンズ、およびコントローラーのカメラを優しく拭いてください。

**手順6 - デバイスの乾燥：**糸くずの出ない布でデバイスを拭いて乾燥させます。

**保管。**本機器を使用しないときは、意図しない損傷や露出を最小限に抑えるために、Magic Leapキャリーケースまたは別の保管ケースに入れて、-20 °C ~ 45 °C (-4 °F ~ 113 °F)の温度の部屋に保管してください。Magic Leap 2を直射日光にさらさないでください。直射日光により過度の熱が発生し、本機器やその他の資産が損傷する場合があります。ケガをしないようコンピュートパックのファンの排気ポートおよび他の通気口を塞がないようにし、ほこりや異物がある場合は取り除いてください。通気流に影響を与える素材で本機器を覆うと、その性能に影響を及ぼし、火災や損傷の可能性が高くなります。

**修理(感電のおそれ)。**Magic Leap 2は、損傷している場合、または正常に機能していない場合は使用しないでください。勝手に本機器を開けたり、修理しようとしたりしないでください。本機器を開封、分解、または改造すると、感電、負傷、死亡事故に至るおそれがあります。修理は、Magic Leap、またはMagic Leap認定サービスプロバイダのみが行う必要があります。



警告

## ケーブルとコード



すべてのケーブルとコードは、お子様の手の届かない場所に保管してください。本機器からコンピュータパックに接続されているケーブルで窒息したり、つまずいたりする可能性があります。負傷の危険を低減するために、ケーブル、コード、またはワイヤーを首に巻き付けないでください。それらに絡んだり、噛んだり、摩擦したり、切断したりしないでください。



警告

## 許可されていない機器

Magic Leapでは、必ず、本機器に同梱している、またはMagic Leapが販売している、コンピュータパック用充電器およびコントローラ用充電器を使用することを推奨しています。Magic Leap 2は、許可されていない充電器、アクセサリ、ソフトウェア、装置などを使用するようには設計されていません。許可されていない充電器、アクセサリ、ソフトウェア、または装置を使用すると、使用者や他の人が負傷したり、性能の問題が生じたり、本機器やその他の資産が損傷する可能性があります。



警告

## 過度の熱



Magic Leap 2は通常の使用で温かく感じる程度の熱が発生することがあります。Magic Leap 2に表示される可能性のある熱に関する警告や注意メッセージをすべて遵守してください。人身傷害の危険を低減するために、Magic Leap 2のいずれかの部分が不快なほど温まっていたり、過熱していたりする場合は、すぐにヘッドセットを取り外し、使用を中止し、冷却してから続行してください。不快感やけがの危険を避けるため（軽いやけどなど）、ヘッドセット内側の角（本セクションの上記の図を参照）が使用中、肌に直接触れないように、使用する前に前頭部パッドおよびノーズパッドを付けてください。Magic Leap 2が過熱した場合に実施する手順については、カスタマーサービスのページ ([care.magicleap.com](https://care.magicleap.com)) にアクセスしてください。



警告

## お子様には使用させないでください



Magic Leap 2はおもちゃではないため、14歳未満のお子様は使用できません。本機器は子供用サイズではありません。サイズが合わないことが原因で痛み、不快感または健康への悪影響を招くおそれがあります。本機器は、14歳未満の子供の手が届かない場所に保管する必要があります。

Magic Leap 2は18歳未満のティーンエイジャーによる使用はテストしていません。14歳から17歳までのティーンエイジャーの方の場合、本機器が適切に装着できず危険が増す可能性があります。

親または保護者は、14歳以上のティーンエイジャーとともに、本セーフティガイド、オンラインで提供されている他のすべてのドキュメント、およびMagic Leap 2の他のすべての同梱ドキュメントを読む必要があります。14歳以上のティーンエイジャーが使用する場合は、親または保護者がMagic Leap 2の使用後および使用後の様子を監督する必要もあります。監督して、Magic Leap 2が推奨どおりにのみ使用されているか、および痛みや不快感を覚えていないか注意し、本機器の使用時間を制限し、使用中には時々休憩を取って不快感や痛み（後述の「警告：不快感」セクションに記載されているさまざまな不快感を含む）、その他の有害な症状が発生する危険を低減させるようにしてください。ティーンエイジャーによる長時間にわたる使用は避けてください。

不快感、痛み、けがなどの危険を低減するため、14歳以上のティーンエイジャーの方は次の事項に従ってください。

- 本機器を使用する前に、カスタムフィットアプリ ([care.magicleap.com](https://care.magicleap.com)で入手可能) を完了してください。
- ティーンエイジャーがカスタムフィットアプリを正常に完了できなかった場合、または、カスタムフィットアプリの完了中に痛みや不快感を覚えた場合は、直ちに使用を中止してください。
- 本機器の使用中に不快感（目の痛みなど）を覚えた場合は、直ちに使用を中止してください。

 警告

## 不快感



Magic Leap 2の使用時、次のような不快感(ただし、これらに限定されません)が生じる場合があります: 視覚的な不快感、目の疲れ、めまい、吐き気、視覚と手指の連動障害、立ちくらみ、平衡障害、発汗過多、頭痛、疲労、疼痛、ヒリヒリ感、凝り、しびれなど。

- 後頭部でヘッドセットがずり落ちる場合、または鼻や額に過度の圧迫感がある場合は、オーバーヘッドストラップを使用してください。
- 不快感が生じた場合は、Magic Leap 2の使用を直ちに中止してください。本機器の使用を再開する場合は、まず休憩を取り、セットアップが正しいか確認し、不快感が生じる危険を低減してください。
- 次のような場合は、不快感を生じる危険性が増大するおそれがあります。(i) Magic Leap 2を使用していない、(ii) 使用前に本機器のセットアップが適切に行われていない、(iii) 休憩を取らずにMagic Leap 2を長時間にわたって使用している、(iv) 乗り物酔いや吐き気を催すようなコンテンツを視聴している(例: 広い場所を移動したり、高い位置を見上げたりするようなARアプリケーション)、(v) 過去に乗り物酔いや吐き気、めまい、眼精疲労、頭痛を感じたことがある。
- 不快感を最小限に抑えるには、まずMagic Leap 2の使用時間を短めにし、使用中に休憩を取るなどして、拡張現実環境にゆっくりと慣れるようにしてください。不快感を覚えた場合は、視聴しているコンテンツの性質に注意してください。気分が悪くなったコンテンツを再度視聴したり、同様のコンテンツを視聴したりすると、似たような不快感を覚えることがあります。また、不快感が続くと負傷する可能性が高くなります。
- 重度または持続的な不快感がある場合は、医師に相談してください。完全に回復するまで、自動車を運転したり、機械を操作したりしないでください。また、身体的または視覚的な要求が多かったり、正常な平衡感覚または協調を必要とする活動にも参加しないでください。

 警告

## 充電器とバッテリーの安全性

コンピュータパックとコントローラには、それぞれリチウムイオンバッテリーが入っており、バッテリー充電器が付属しています。このセクションの手順に従って、自分自身や他の人が負傷する危険を低減し、本機器や資産の損害を防いでください。これらの手順に従わないと、さまざまな危険(火災、爆発、バッテリーの液漏れ、または電氣的障害など)が発生したり、本機器やその他の資産が損害を受けたりするおそれがあります。

- 本機器内部のバッテリーを交換したり、本機器を開けてバッテリーにアクセスしたりしないでください。バッテリーはユーザーが交換したり整備点検したりできません。バッテリーを間違ったタイプに交換すると、爆発する危険があります。
- Magic Leap 2に電力を供給するために提供されているバッテリー、充電器、および電源ケーブルのみを使用してください。他の電源(電源アダプターや外部バッテリーパックなど)と交換しないでください。他の電源はMagic Leap 2と互換性がない可能性があります。
- Magic Leap 2に電力を供給するために提供されているバッテリーや充電器を他の製品に使用しないでください。
- 接続コードと充電器に損傷や摩耗の兆候がないか定期的に点検してください。ピン、エンクロージャ、コネクタポート、またはコネクタケーブルが損傷していたり、裂けていたり、露出している場合は、充電器を使用しないでください。
- 次の場合は、本機器を充電したり使用したりしないでください: (i) 充電後も電源が入らない場合、(ii) 使用または充電時に過熱した場合、(iii) バッテリーコンポーネントが膨張、液漏れ、発煙している場合。
- 充電器は乾燥した場所に保管して、水や液体が侵入しないようにしてください。水と接触した本機器を乾かした後も、バッテリーが腐食し、本セーフティガイドに記載されている危険が高まる可能性があります。また、バッテリー、充電器、またはケーブルに濡れた手で触らないでください。
- バッテリーの液漏れや内部短絡の危険を低減するために、コンピュータパックやコントローラを分解、穿孔、破碎したり、変形、落下させたり、高い圧力を加えたりしないでください。

自分自身や他の人が負傷する危険を低減するために、バッテリーや充電器が液漏れしている場合は、液体が皮膚や目に触れないようにしてください。液体が接触した場合は、液体と接触した部分を十分に洗浄し、直ちに医師の診察を受けてください。

Magic Leap 2は、本機器に同梱している、またはMagic Leapが販売しているコンピュートパック用充電器およびコントローラ用充電機器を使用するのみ充電できます。本機器は、許可されていない充電器、アクセサリ、ソフトウェア、装置などを使用するには設計されていません。許可されていない充電器、アクセサリ、ソフトウェア、または装置を使用すると、使用者や他の人が負傷したり、性能の問題が生じたり、本機器やその他の資産が損傷する可能性があります。

 警告

## 廃棄情報



欧州連合の居住者の場合：製品に記載の本マークは、本機器（および機器内のバッテリー）が製品寿命に達したときは、家庭ごみとは別にして廃棄しなければならないことを意味しています。現地の法律およびガイドラインに従って廃棄してください。本機器の廃棄およびリサイクルの詳細については、[magicleap.com/recycle](https://magicleap.com/recycle)にアクセスしてください。

 警告

## 発作

ユーザーが今まで発作を起こしたことがなかったり、発作やてんかんの既往歴がなかったりする場合でも、Magic Leap 2で発せられる閃光やパターンは、発作、意識喪失、無意識の動作、方向感覚の喪失、視覚の変化、目や筋肉のけいれん、その他筋肉または視覚の異常、激しいめまい、失神や意識消失の原因となるその他の状態を引き起こす可能性があります。

**このような症状のいずれかが発生した場合は、直ちにMagic Leap 2の使用を中止し、本機器の使用を再開する前に医師の診察を受けてください。**

てんかんの既往歴があるか、てんかん状態につながる症状と診断されたことがある場合は、Magic Leap 2を使用する前に医師に相談してください。

 警告

## 反復運動

コントローラを使用すると、筋肉または関節を痛めることがあります。Magic Leap 2の使用中に身体の一部に疲れや痛みを感じたり、刺痛、しびれ、ヒリヒリ感、凝りなどの症状を感じたりした場合は、使用を中止して数時間の休憩を取ってから、本機器の使用を再開してください。

使用中や使用後に上記のような症状やその他不快感が続く場合は、本機器の使用を中止して、医師に相談してください。

 警告

## 目の保護はありません

Magic Leap 2は、衝撃、破片、化学薬品、紫外線、その他の有害な光、粒子、発射物、その他の物理的な危険に対して目の保護を提供するものではありません。



警告

## カリフォルニア州プロポジション65

警告: Magic Leap 2を使用すると、カリフォルニア州で発がん性物質として指定されているカーボンブラックに曝露するおそれがあります。詳細については、[www.P65Warnings.ca.gov](http://www.P65Warnings.ca.gov)をご覧ください。



警告

## 医療機器の無線妨害

Magic Leap 2には、電波を放出する磁石や電子部品が含まれており、近くにある電子機器（心臓ペースメーカー、補聴器、除細動器、その他の医療機器など）の動作に影響を与える可能性があります。ペースメーカーやその他の埋め込み型医療装置を使用している場合は、医師または医療機器の製造元に相談することなく、Magic Leap 2を使用しないでください。



警告

## 無線周波 (RF) エネルギー

Magic Leap 2は無線送信機を搭載しており、Federal Communications Commission (FCC)、Innovation, Science and Economic Development (ISED) Canadaの無線周波曝露および比吸収率 (SAR) 規制要件に適合するように設計、製造、テストされています。

Wi-FiおよびBluetooth無線から発生する無線周波エネルギーへの曝露が上記のガイドラインで定められている曝露限度を超えないようにするには、Magic Leapが提供しているクイックスタートガイド ([magicleap.com/ml2-quick-start-guide](http://magicleap.com/ml2-quick-start-guide)で入手可能) やその他の説明書に従って本機器の向きを調整してください。



警告

## レーザー - Controlの使用

本書で指定されている以外のControlを使用したり、調整したり、手順を実施すると、危険な放射線曝露が発生する可能性があります。



警告

## レーザーの使用

Magic Leap 2はレーザーを使用しています。



## 製造元情報

Magic Leap, Inc., 7500 W. Sunrise Blvd. Plantation, FL 33322 USA

## 適用規格とクラス分類

EN/IEC 60825-1:2014 Safety of Laser Products  
CLASS 1 LASER PRODUCT



---

## レーザーの仕様

本レーザー製品は、使用目的およびすべての操作手順でClass 1として設計されています。

---

## レーザーパラメータ

波長: 850 nm

レーザー出力クラス: <2.45 mW

動作モード: パルス

パルス幅: 3.49および4.98ナノ秒

パルス周波数: 80.32および60.24 MHz

最大出力: 600 mW

イルミネーションコーン: 59 H x 45 V

---

## ラベルとラベル配置

検定ラベルは、ヘッドセットの右内側テンブルにあります。次のように記載されています。

Class 1 Laser Product

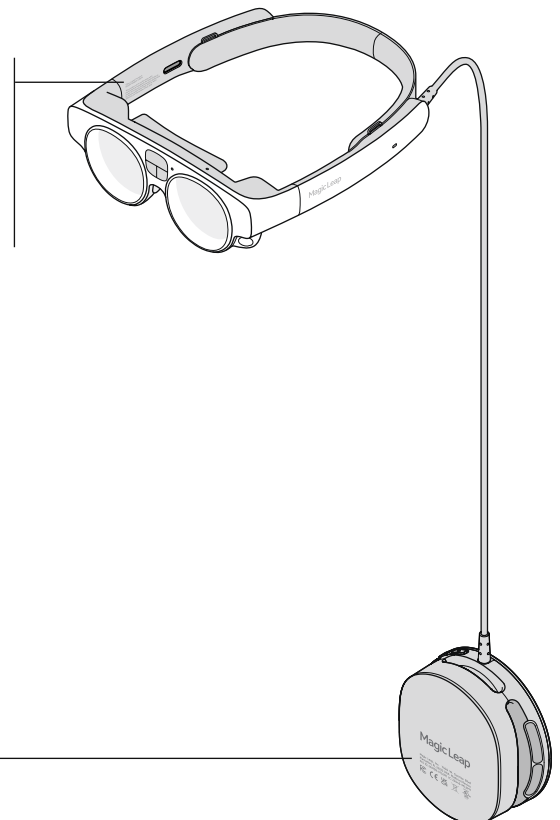
EN/IEC 60825-1:2014. Laser Notice No. 56 (2019年5月8日付け) に基づく逸脱を除き、レーザー製品のFDA性能基準に準拠しています。

注: 説明ラベルは、本機器にはありません。ラベルの完全複製は本セーフティガイドに記載されています。

Class 1 Laser Product

EN/IEC 60825-1:2014

Laser Notice No. 56 (2019年5月8日付け)  
に基づく逸脱を除き、レーザー製品のFDA性能基準  
に準拠しています。



Magic Leap, Inc. FL USA Made in Mexico

製造元識別ラベルはコンピュータバッククリップの裏面にあります。コンピュータバックを裏返すと確認できます。次のように記載されています。

7500 W. Sunrise Blvd., Plantation, FL 33322, USA, Assembled in Mexico.

**注:** 製造日は一意のシリアル番号で追跡が可能です。シリアル番号とモデル番号はヘッドセットの調整バンドの内側にあるリアフィットパッドの下にあります。

---

# Magic Leap 2

## 規制情報

### 規制マーク

Magic Leap 2の規制情報、認定マーク、および適合性マークは、本機器本体やパッケージに記載されています。

---

## FEDERAL COMMUNICATION COMMISSION への適合性宣言

Magic Leap 2は、FCCルールのパート15に準じて、Class Bデジタル機器の制限に準拠していることが検査および確認されています。これらの制限は、住宅での設置において有害な干渉から適切に保護するために設計されています。本機器は、無線周波エネルギーを生成して使用し、放射する可能性があります。説明書に従って設置および使用しないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の利用または設置で干渉が発生しないという保証はありません。本機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合（本機器の電源をオン/オフすることで確認できます）、次のいずれかの方法で干渉を修正することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向を変えるか場所を移動します。
- 本機器と該当する受信機の距離を離します。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに本機器を接続します。
- 販売業者または経験のあるラジオまたはテレビ技術者に相談します。

**FCCの注意:** 適合性の責任を負う当事者が明示的に承認されていない変更や修正を行うと、ユーザーは、本機器を操作するユーザーの権限が無効になる場合があります。

本機器はFCCルールのパート15に準拠しています。操作には次の2つの条件があります。(i) 本機器は、有害な干渉を引き起こしてはならない。(ii) 本機器は、意図しない使用または動作の原因となることがある干渉を含め、受信する干渉を受け入れなければならない。

---

## INDUSTRY CANADA規格への適合性宣言

本機器は、Industry Canadaライセンス免除RSS規格に準拠しています。操作には次の2つの条件があります。(i) 本機器は、有害な干渉を引き起こしてはならない。(ii) 本機器は、望ましくない動作の原因となることがある干渉を含め、あらゆる干渉を受け入れなければならない。本Class Bデジタル装置はCAN ICES-3(B)/NMB-3(B)に準拠しています。5150-5250 MHzバンドでの動作は、同一チャンネルのモバイル衛星システムへの有害な干渉の可能性を低減するために屋内専用です。Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes: (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.” Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme CAN ICES-3(B)/NMB-3. La bande 5150 – 5250MHz est réservée uniquement pour une utilisation à l'intérieur afin de réduire les risques de brouillage préjudiciable aux systèmes de satellites mobiles utilisant les mêmes canaux.

---

## EU免責宣言。

静電気放電(ESD)、磁場および電場障害が発生した場合、ユーザーは一時的に操作が行えなくなることがあります。万一、ESD、磁場および電場障害により長期的に操作が行えなくなった場合は、デバイスのシステムリセットが必要になることがあります。

---

## EUコンプライアンス宣言。

Magic Leapは、本製品が指令2014/53/EUを順守していることをここに宣言します。Magic Leapの適合宣言書の全文は、[www.magicleap.com/european-union-declarations-of-conformity](http://www.magicleap.com/european-union-declarations-of-conformity)をご覧ください。